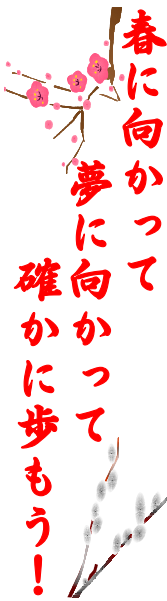


川口中学校 だより

平成23年1月27日
福知山市立
川口中学校



「至誠勤勉・質実剛健」
二月は、寒明けが、そして立春があり、寒気は厳しいですが、どことなく日差しがキラキラと春めいて、万物の命が動き始めようとする感じがします。

寒暖を繰り返しながら、少しずつ春が近づき、厳しい冬に芽をつけた木々も春の息吹を感じ、ゆつくり目覚めます。

三年生にとっては、義務教育最後の定期テストを終えました。

校訓
いよいよ2月10日には、私立高校の入試が行われます。これまで経験したことのない大きな試験の時がやって来ます。自分の目標と希望に向かって、一日一日を大切にして最後まで頑張ってください。自分が自分の進路を自分の力で切り拓いてくれることと確信しています。インフルエンザの流行が心配される時期になってきました。健康には十分気をつけ、これまで鍛えた体力と精神力で、夢に向かって確かな一歩を踏み出してくれることを期待しています。



川口中の三年生ならきつと、いや絶対やってくれると信じています。

一年生や二年生にとっては、「次は自分たちの番だ。」という自覚が必要です。あこがれの三年生を目指し、今から鍛えておきましょう。

もつすく、中学生だ!

学校説明会 オーフンスクール

1月19日には、上川口、金谷、三岳3小学校の6年児童17名と保護者の皆様を対象に平成23年度入学生オーフンスクールを行いました。少々緊張気味の子どもたちでしたが、みんな瞳をキラキラ輝かせていました。子どもたちを見ていて、さすが川口・公誠の六年生たちだと感じました。



英語の模擬授業で「インタビュビンゴ」を楽しみました。また、元気な歌声(校歌)で歓迎を受け、生徒会による学校紹介と部長・副部长による部活動紹介を聞き、川口中学校へ入学したら頑張ろうという思いを強くし、中学校生活への夢と希望と期待を大きく膨らませました。



小学校生活を最後まで楽しくやりきり、新一年生として元気に入学してくる4月8日を、川口中学校の全員で楽しみに待っています。

後になりましたが、保護者の皆様方には大変お忙しい中にも関わりませず、御来校いただき誠にありがとうございました。心よりお礼を申し上げます。

今後とも何かとお世話になることと思いますが、本校に對しまして心からのご理解をいただき、ご支援ご協力をいただきますようお願い申し上げます。



川中生徒会、がんばっています!

新生徒会もいよいよ本格的に活動を始めています。1月3日には「生徒会新聞」を発行しました。

生徒会の目標や生徒会として重点的に取り組むことの広報を行っています。活動の波が広がっています。



最初の取組として、1月20日(木)から26日(水)の朝8時10分から23分まで、「書き損じハガキ募集活動」を行っています。多目的ホール前で、大変寒いですが、元気に挨拶を月響かせて、ユネスコ世界寺子屋運動に協力しています。

書き損じハガキ募集!!

〜届かないハガキは希望に変わります〜
私たちは今、当り前のように学校へ来て、学習をすることができます。しかし、世界には戦争や貧しさの犠牲になり、学校に行きたくてもいけない子どもがたくさんいます。そこで書き損じハガキや未使用のハガキを世界寺子屋運動に寄付することで、たくさんの子どもの助けをすることができます。一枚でも多くのハガキが集まるよう協力をお願いします。



目的 基本的人権である教育の機会を提供する運動に協力する。

集まったハガキは、ユネスコ世界寺子屋運動に寄付します。一枚約45円分の協力になります。

(生徒会からの呼びかけ文より)

「大江山いく野の道の遠ければ
まだふみも見ず天の橋立」
百人一首大会を実施

日本のお正月の伝統的な遊びであるカルタを、1月21日(金)4校時に3年生、6校時に1・2年生に分かれて楽しみました。

読み手の大槻先生の声を聞きながら、目を皿のようにして札を探して、素早くとっていました。



現代ではなかなか古典に親しむことができません。日本文化に営々と流れている日本語の美しさにさえ気づきにくくなっています。

古典の世界を垣間見るのに絶好の遊び、百人一首です。奈良時代、平安時代、鎌倉時代を通じて詠まれた和歌に親しみ、日本文化を感じ取ることが出来ます。ぜひ、家族皆で百人一首を楽しんで見てください。



「カゼ」に注意
うがい、手洗い、睡眠、マスク、栄養、適度な湿度。規則正しい生活をし、元気に過ごしましょう。



2月行事予定

日	曜	行事等
4	金	漢字検定
10	木	私立高校入試・2年救命救急講習会 いい日あいさつデー
14	月	公立高校適性検査
15	火	公立高校推薦入学・普通科特色選抜 PTA登校指導
17	木	振替休日
19	土	PTA授業参観⑤、総会⑥

3月予定

- 3/2 学年末テスト (~4日)
- 3/4 公立高校入試
- 3/9 3年生を送る会・生徒大会
- 3/15 卒業証書授与式

おめでとうございます!

第56回青少年読書感想文京都府下中学校コンクール
優秀賞
「ランナーを読んで」 3年 柿本

「西の魔女が死んだを読んで」 2年 大槻

第56回福知山市読書感想文コンクール
入選
「十五少年漂流記を読んで」 1年 赤井

読書は心の栄養です。感想を書くことで、その栄養は活性化し、心を豊かにします。大いに本を読みましょう。



くじけないで

柴田トヨ

ねえ 不幸だなんて
溜息をつかないで
陽射しやそよ風は
えこひいきしない
夢は
平等に見られるのよ
私 辛いことが
あったけれど
生きていてよかった
あなたもくじけずに

を続けていらつしやいます。

トヨさんは「詩を作り始めてから『人生、いつだってこれから。朝は必ずやってくる』と知った」と語られます。詩作へのひたむきな気持ちを、詩集『くじけないで』につなげられました。トヨさんは、2011年6月に100歳を迎えられます。柴田トヨさんの生き様に感動しました。一つ一つのことに感動しました。



は、この詩は、1990年、90歳を過ぎてから詩作を始めた。柴田トヨさん「の詩です。投稿して、初めて掲載されたときの感動が忘れられず、今も投稿